

1 ふるさととの出会い

竜北東小学校では、氷川町の自然や産業、人、歴史などの様々なものとの感動的な出会いにより、そのよさに気づいてほしいと考えています。まだ知らないことも多いですが、地域の皆さまに協力していただき、活動してきた内容です。



- 1年 竜北公園でどんぐり集め
- 2年 野菜づくり（トマト農家・老人会）
- 3年 熊野座神社 白玉屋新三郎商店 堀内製油
- 4年 北部浄化センター 立神峡の水質調査
- 5年 梨園作業 稲作 八代農業高校生とコラボ
- 6年 古墳調査 火打ち石 ミカンちぎり

これらの学びは、1月の「いきいき感謝祭」へとつながっていきました。



2 伝統的な芸能を子どもたちのもとへ

11月18日(月)、日本伝統の音・雅楽で、「もののけ姫」が演奏されました。雅楽の楽器（龍笛・笙・篳篥）にも興味津々。演奏方法を目の前で教わり、楽しそうでした。



11月19日(火)、三遊亭兼好さんによる落語教室が開催されました。第一声から子どもたちの心をひきつけた話術は、素晴らしかったです。初めての落語体験に挑戦し、見ている子どもたちの笑い声が体育館いっぱいに広がりました。



3 人権の花 終了式

12月17日(火)、「人権の花」の終了式が行われました。これまで、4月の伝達式からハートフル委員会を中心に、全校児童で種まき、水やり、草取りなどのお世話を進めてきました。

式では、「人権の花を咲かせたことで、みんなと協力する気持ちよさや優しい心、命の大切さを学びました」というハートフル委員の活動発表や、「世界に一つだけの花」の大合唱もしました。

最後は、人KENあゆみちゃん登場のサプライズもあり、にぎやかなフィナーレとなりました。みんな育てた人権の花の種は、1月の「いきいき感謝祭」で、保護者や地域の皆さまに配布し、思いやりや笑顔のバトンを渡しました。



4 いきいき感謝祭

1月18日(土)、全校をあげて「亀東いきいき感謝祭2020」を開催しました。今年は、各学年の取組みに加え、学校応援課（コミュニティ・スクール、地域学校協働本部、PTA）が加わり、これまでの学びや開発した商品を紹介・販売をしました。年間を通じて行ってきた起業家体験活動の目的は、「起業家精神」（チャレンジ精神・創造性・探究心など）を高め、「起業家的資質・能力」（情報収集・分析力・判断力・実行力・リーダーシップ・コミュニケーション力）を育むことです。感謝祭での子どもたちは、大きな声と生き生きとした笑顔で接客していて、起業家精神のもと大きく成長した姿を見せてくれました。これまでご指導・ご協力くださった地域の皆さま、ありがとうございました。



1年 亀東オリンピック



2年 やさいをそだてたよ



3年 氷川の宝を伝えよう



4年 守ろう氷川を環境を



5年 氷川の食を創る



6年 氷川の魅力を発信



【ゆめぼん】



学校応援課 届け 地域の力

5 避難訓練（防犯教室）

2月3日(月)、学校の警備を委託しているALSOK（アルソック）の防犯教室と連携して、避難訓練を行いました。低学年【安心して登下校】は、合言葉「いかのおすし」を中心にロールプレイング形式を交え、自分の身は自分で守るという危険回避の心構えを学びました。中学年【安心してお留守番】は、留守番の時の心構えや危険な電話への対応方法を、実際のやりとりから学びました。高学年【安全な街ってなんだろう】は、身の回りに潜む危険な場所や場面などを考え、どんなことに気をつけて行動すればいいか、対応方法も学びました。

各学級ごとにALSOK隊員が進行してくださり、子どもたちも意欲的に参加していて、とても有意義な取組みとなりました。



低学年【安心して登下校】



中学年【安心してお留守番】



高学年【安全な街ってなんだろう】